

“古志地区農地と水と環境を守る会の活動”

事務局 高橋佳子（井上）

古志地区農地と水と環境を守る会では平成19年の発足以来、さまざまな活動を行ってきました。主な活動としては、水路の泥上げや農道の草刈りといった共同作業、長寿命化による用排水路の修繕などが挙げられます。田畑の面積により国から1/2・県から1/4・市から1/4という割合で支給される交付金約600万円を共同作業の日当や用排水路修繕費用にあて、古志地区の農業をよりよい状態で行えるよう活動を行っています。

なお10月末までのところで、水路等の修繕箇所調査を行います。用排水路の修繕は、当団体で修繕が必要だと判断した場合には自治体の判断を仰ぐことなく迅速に修繕工事を行える活動です。用排水路の修繕要望がございましたら各町内役員を通じて事務局までお知らせください。

【町内役員】

石橋良一（上新宮）、伊藤 実（下新宮）、吉井義明（井上）、安井英治（思案橋）、神田利信（本郷前）、山根 修（本郷東）、浅津広隆（大年）、武田 勉（大梶）、石橋幸夫（町）、船木 操（川北）

昨年度の活動状況

① 地域共同による用排水路の泥上げ、草刈り活動

各町内で実施される水路の泥上げ活動への日当支給や環境活動として実施するホタル養殖場の草刈りを行いました。



事前調査
(井上用水路修繕工事)

完了検査

② 施設の長寿命化対策

各町内から要望があった用水路等の修繕箇所を事前調査したのちに、業者に修繕を委託し、完了検査を行いました。

「令和6年秋季全国火災予防運動」

令和6年11月9日（土）～11月15日（金）

野焼き行為の拡大による 火災が増加しています！

出雲市では、**8月中に野焼きを原因とする火災が9件発生**しています。

野焼きは一部の例外を除き、**法律により禁止**されています。

たき火等、火災と紛らわしい煙を発する行為をする場合は、出雲市火災予防条例により、事前に消防署への届出が必要です。

※注意：消防署はたき火等（焼却行為）を許可しているわけではありません。

御寄贈御礼 (R6・9・10～R6・10・7)

お寄せ頂いたお志は、地区の事業に有効に活用させていただきます。誠にありがとうございました。

【香典返し】

勝部 勇哉 様（下新宮）
安井 英治 様（思案橋）

第1回古志区民スポーツ大会



【日程変更】第42回古志文化祭

○作品展示…10月25日(金)、26日(土)

○イベント…10月26日(土)のみ

※衆議院議員選挙のため日程変更しました

行事予定

| | | |
|-----|--------|------------------|
| 11月 | 4日(細) | 古志すまいる食堂 |
| 11月 | 6日(水) | りんごちゃん教室 |
| 11月 | 7日(木) | 文書配布日 |
| 11月 | 14日(木) | 健康マーじゃん |
| 11月 | 20日(水) | 元気サロン |
| 11月 | 20日(水) | 健康はつらつ教室 |
| 11月 | 21日(木) | 文書配布日 |
| 11月 | 23日(細) | 福祉講演会・ことぶき市 |
| 11月 | 24日(日) | 男女ヨガ教室 |
| 11月 | 24日(日) | 高齢者と女性のための交通安全教室 |

夜が明けると朝の光が差し込む。朝の空は青く、雲が白く、木々が緑色を帯びてきた。秋の気配が濃厚になり、涼しい風が吹く。この季節は、収穫の季節でもある。田舎の風景は、どこか懐かしい。古志地区の風景は、自然の恵みを感じさせる。秋の風景は、心を癒やす。古志地区の風景は、心を癒やす。秋の風景は、心を癒やす。古志地区の風景は、心を癒やす。



ひとひら抄



No.395 令和6年10月17日発行

強く やさしく 美しく

高齢者のための スマホ教室



昨年度好評だったスマホ教室を今年度も9月13日・20日・27日の3回にわたり開催しました。今回は無料通信アプリ LINE（ライン）を使いこなすことを目標とした教室で、60歳以上の16名の参加がありました。

普段からLINEを使っている方がほとんどでしたが、最近スマホデビューした方もおられ、講師のドコモショップの方にLINEを安全に使うためにまず設定しておきたいことや、スマホの基本操作から便利な機能まで分かりやすく教えていただきました。QRコードで友だち登録、メッセージのやりとり、アプリのインストールなど実際に体験しながらの学習でした。

デフォルトスタンプや写真の送信方法も教わり、これを機会に家族や友人とのコミュニケーションが増えるのもLINEの大きな楽しみです。スマホの操作には不安がつきものですが、正しい使い方を学び、情報の入手の仕方を知っていると日々の暮らしを快適に楽しく過ごせると改めて感じた教室でした。

参加者からは、「新しい発見がたくさんあった」「孫にLINEで連絡できるようになった」「また機会があれば参加したい」といった感想が寄せられました。

【参加者感想】

- 十分に基本操作を知らないままにスマホを使っていたが、今回受講し「あーそうなのか！」ということが多々ありました。ありがとうございました。(70代女性)
- ラインを使用し楽しく過ごしていますが、スマホ教室に通わせていただき、これまで使えなかった機能を身に付けることができとても嬉しく思っています。教本を頂いていますので、参考にしながら今後も頑張ろうと思います。(70代女性)



令和六年度 出雲二中体育祭

校長 橋添芳夫



九月二十五日（水）、出雲ドームで二中体育祭を開催しました。今年度は、生徒一人ひとりが主役になれるよう、体育祭のスタイルを大きく変更しました。具体的には、生徒主体の体育祭となるよう、体育祭組織委員会を立ち上げ、開閉会式の内容や競技運営について、組織委員会を中心に話し合い、次のように変更しました。①開会式では、聖火ランナーの入場や吹奏楽部によるファンファーレの実施。②リハーサルの日にも競技を二種目実施すること。③応援合戦は「ダンスコンテスト」と名称を変更し、創意工夫を凝らしたダンスを披露すること。このように、生徒の発想を大切に「生徒主体の体育祭」を実施したことで、閉会式後の生徒たちの表情は、達成感と満足感に満ちたものでした。このように、生徒たちが、一中に新たな歴史をつくり、素晴らしい体育祭となりました。